

延岡市人権啓発推進協議会では年間を通して様々な人権啓発事業を実施しています。昨年度の取り組みからいくつかご紹介します。

第30回延岡市人権啓発推進大会

- 1月28日(水) 野口記念館
- 講師:立木早絵さん(シンガーソングライター)

第30回の記念大会は、24時間テレビで津軽海峡縦断リレーに挑戦するなど、様々なことにチャレンジしている立木早絵さんに「さらなる一步を踏み出そう!」と題して講演していただきました。

立木さんは泳いだり走ったりするのが苦手な人がいるように、私は見るのが苦手なんですと話し、前向きに何にでも挑戦する姿は多くの来場者に勇気と感動を与えました。

また、日本は海外に比べて障がい者との壁を感じている人が多いので、ハード面だけでなく、「心のバリアフリー」が大切だと話されました。

講演の後半には自ら作詞作曲した歌をピアノの弾き語りで披露し、早絵さんの澄み切った歌声に来場者は聞き入っていました。

感謝

作詞・作曲 立木早絵

今 笑えることに涙流せることに
君に 出会えたことに感謝
笑顔が減った時こそ 思い出そう
この気持ちありがとう



参加者の感想

- かわいくとても素敵な笑顔の方で、直接会えることができうれしかったです。コンサートも素晴らしくとてもよかったです。元気の出る歌詞で勇気をいただきました。
- とてもお話が上手で引き込まれました。“差別”をしていないつもりでいましたが、まだまだ気持ちの中で「ふつう」と「ふつうじゃない」見方をしていると気付きました。
- 「心のバリアフリー」という言葉がとても印象的でした。日本はこれから障がい者との壁をなくすために様々な活動をしていくべきだと思います。そして一人一人が思いやりの心を持つことが大事だと思います。
- 何事にも挑戦する心は大事だなと思いました。ピアノの弾き語りでは「感謝」という曲が心に残りました。早絵さんのように私も感謝できる人になりたいです。

「人権週間」街頭啓発キャンペーン

「人権週間」に先駆けて12月1日(月)、山下新天街で人権啓発街頭キャンペーンを行いました。当日は宮崎地方務局延岡支局の永友支局長、延岡人権擁護委員協議会の矢野副会長、本協議会会長の首藤市長が、花の苗やカレンダーを手渡ししながら、『思いやりのころを大切にしましょう。』と呼びかけました。



人権週間とは?

国連では、「世界人権宣言」が採択された12月10日を記念して「世界人権デー」と定め、世界各国で「人権」をテーマに様々な行事を行っています。日本では、みんなで人権の大切さについて考えようと12月4日から10日までの一週間を「人権週間」としています。

27年度の主な行事予定

- 延岡市人権啓発推進協議会 総会および研修会
6月上旬 カルチャープラザのべおか
- 夏休みふれあい映画祭
7月下旬 延岡総合文化センター
- 第9回あなたの大切な人へ伝えたい
ころのメッセージ作品募集・展示
募集: 7月1日(水)~9月30日(水)
展示: 12月 カルチャープラザのべおか
- 第34回延岡地区人権・同和教育研究大会
8月6日(水) 延岡総合文化センター
- 延岡市人権啓発講演会
8月 野口記念館
- ころ温まる映画上映会
10月 延岡シネマ
- 人権セミナー(3回シリーズ)
10月~12月 カルチャープラザのべおか
- 第31回延岡市人権啓発推進大会
2月 野口記念館

ぜひご参加ください!

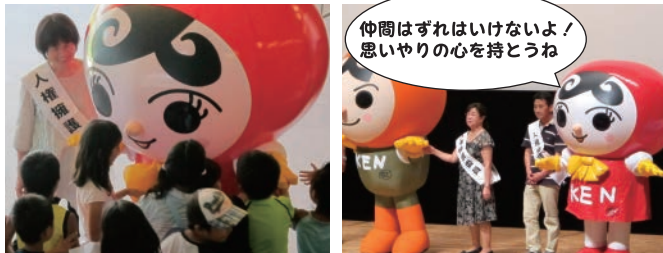
夏休みふれあい映画祭

○7月25日(金) 延岡総合文化センター

○上映映画

「人KENまもる君とあゆみちゃん世界をしあわせに」
「モンスターズ・インク」

夏休みふれあい映画祭を延岡総合文化センターで開催しました。映画に出演している人KENまもる君とあゆみちゃんが人権擁護委員さんと舞台上で登場し、「映画の中のアニマルタウンのようにみんなが幸せにくらせるようお友達と仲良くしましょうね。」と呼びかけました。また、映画の前に人権擁護委員さんによる紙芝居の上映もありました。



参加者の感想

- なまはずれはやっぱりいけないんだなと思った。
- 思いやり、がまんする心がなんだか薄れてきた時代のようにあります。小さい頃に映画を通して気付いてくれると良いと思います。
- 初めて参加しました。「人権」を口で説明しても分からない年齢の子供たちにも紙芝居や映画で伝えることが出来たのではないかと思います。

人権セミナー

延岡市と延岡市教育委員会との共催による「人権セミナー」を「カルチャープラザのべおか」で開催しました。3回のセミナーに648人が参加しました。

- 10月24日(金) (参加者184人)
「世代をこえ性別をこえて一人ひとりが輝くまち」
講師：中嶋玲子さん (NPO法人 住みよいあさくらをめぐす風おこしの会理事長)
- 12月3日(水) (参加者252人)
「トゥモロー～明日へ～」
講師：秋吉ますみさん(高次脳機能障がい・宮崎県北部家族会☆トゥモロー☆会長)
- 2月18日(水) (参加者212人)
「ハートで挑戦、自己解放への道」
講師：川口泰司さん(山口県人権啓発センター 事務局長)

人権が尊重される社会づくり推進賞

宮崎県人権啓発推進協議会(事務局:宮崎県人権同和对策課)では、人権尊重の社会づくりを推進するため、人権尊重・人権啓発の取組を積極的に進め、他の模範と認められる企業・団体等に対して「人権が尊重される社会づくり推進賞」を贈り、表彰しています。延岡地区からは、平成25年度には、清本鐵工株式会社、平成26年度には、株式会社夕刊デイリー新聞社が受賞しています。

第8回「あなた大切な人へ伝えたい」こころのメッセージ

7月から9月までの応募期間に5,261編のメッセージが寄せられました。その中から100編を12月にカルチャープラザのべおかに展示し、1冊の本にまとめました。どのメッセージも相手を想う気持ちにあふれています。希望者には100編をまとめた冊子を送付いたしますので、人権推進課までお申込みください。

第8回作品から

- お母さんへ(小学2年生)
さんかん日のおしごとでいそがしいのにきてくれてありがとううれしかったよ
- お父さんへ(小学6年生)
さぎょうぎの穴がふえているのがわかります体をはってはたらいてくれてありがとう
- 大切なお母さんへ(小学6年生)
ぼくはお母さんがいたからこの世にいますお母さんは亡くなったけどぼくは夢に向かってがんばる
- 保健室の先生へ(中学1年生)
「あなたなら大丈夫」その一言が私を助けてくれましただから今の私がここにいます
- ひいじいちゃんへ(高校1年生)
私に歩き方を教えてくれたひいじいちゃんお葬式に行けなくてごめんねこれからももしっかり歩いていくよ
- 親へ(高校3年生)
こないだのお説教ありがとうございました最後のお説教になるよう気を引きしめて参ります
- 多感期の息子へ(一般)
悩んでも思う様に事が進まないといライラして大変な君成長だと思い口うるさく見守っていくよ

新規会員募集

当協議会は、人権問題に対する市民の正しい理解と認識を高めることを目的に、平成4年に設立されました。現在、144団体の行政機関、企業、民間団体等で構成されています。事業費は、市からの委託金で運営されていますので、会費などの負担はありません。年1回の総会をはじめ、人権に関する講演会やセミナー等の開催、研修講師の派遣、DVD等教材の貸し出し、えせ同和行為に関する資料の配布などの事業を行っています。現在、会員を募集しています。皆さんのまわりに未加入の事業所等がありましたら、ご紹介ください。

連絡先

延岡市人権啓発推進協議会 事務局:延岡市企画部人権推進課 ☎0982-22-7002